

生産局長賞

地域の創意工夫あふれる被害対策で成果

宮地（みやじ）集落協定（代表者：大野 高芳） 岐阜県郡上市

主な取組

10年以上にわたり継続的に非農家を含めた集落住民全戸が参加して被害防止活動を実施。

イノシシ対策では試行錯誤を経て電気柵からワイヤーメッシュ柵へと切り替えて被害を軽減。サル対策では追い払いの実施とともに、侵入防止ネット「猿落（えんらく）君」をいち早くモデル展示するなど効果的な技術の普及を拡大。また、近年急増しているシカへの対応のため、防護柵の改良に取り組むなど、常に創意工夫を凝らしながら地域に合った被害対策を模索して被害の軽減に成果。

特にワイヤーメッシュ柵で集落を囲む方法は他市町村へも波及し、岐阜県内の被害防止にも大きく貢献。